

弁護士 清水ヒデキの

豪援隊かわら版



10月号



[著者]

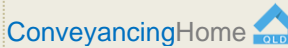
清水ヒデキ豪援隊隊長
弁護士・移民コンサルタント
(MARN:9900985)

「オーストラリアから日本を助けよう」と豪援隊発足。16歳で単身オーストラリアに留学。その後、ボンド大学を卒業し、QLD州弁護士資格取得。長年に渡り、日本人ならびに日系企業、世界各国のクライアントのコンサルタント業務に従事。



インデックス

- 今月のジョーク 其の巻
- 今月の視点 その1
- 今月の視点 その2
- 今月の視点 その3
- 今月のジョーク 其の弐
- 今月のお涙頂戴
- 今月の名言・格言
- 今月のお店紹介



<http://zoesangels.org/>
Go オーストラリアグループ
は、Zoe's Angels
「Zoeの天使たち」を
支援しています。



今月のジョーク 其の巻 「夫婦喧嘩」

ささいなことで喧嘩となり、ご主人が「出て行け！これが電車賃だ！」とお金を投げつけると、奥さんはそれを拾って財布に入れ、もじもじしていた。すごい剣幕で「早く出て行け！」と怒り出すと、奥さんは「だって、戻ってくる電車賃がないんですもの」と答えた。

ある夫婦はこれもささいなことから喧嘩となり、「お前の物は一つ残らず持って出て行け！」と言われた。奥さんは意地になって荷物をまとめた。そして、いま、出かけようとした時、ご主人が「おい、俺もお前のものだから、持って行け」と言った。どちらの夫婦もすぐ仲直りしたとき。

(ジョーク集より)



<今月の視点> 「お料理バンザイ！」

その1 たこ焼き

最近我が家ではたこ焼きがブームとなっております。イ OO 二社のたこ焼き焼き器をプレゼントでもらって以来、時間があれば週末にはたこ焼きがディナーと最近なっております。最近ではオーストラリアの魚屋でもタコが買えるようになりましたので、その点はうれしい限りです。お値段の方は、少し高めですが。。。最初は、うまくくるくる回せずに、苦勞していた子供たちでしたが、今ではすっかり上手に回せるようになりました。何度かやっているとお手付きもそれなりになっています。それにしても、まさか、オーストラリアでたこ焼きを焼くことになるとは。。。。



お問い合わせは、お気軽に！

その2 スクールホリデイ

コロナの影響で、4月と5月に子供たちがホームスクールとして家に居たことが長かったこともあり、スクールホリデイと聞くと、つい「また？」と尋ねてしまう。筆者だけではなく、おそらく今年はたくさんの親御さんが子供たちの自宅就学(ホームスタディ)に振り回されたのではないだろうか。いつもであれば、XXちゃんは、家族でバりに旅行に行くとか、OO君は**島にキャンプだとか、ホリデイになると、今年のスクールホリデイはこうした声が聞かれないホリデイとなっています。クリスマスホリデイまでに、状況が改善されることを心より願う次第です。

その3 マグパイ

オーストラリアに春を告げる風物詩として、紫の花が見事なジャカラランダの開花と、もう一つ奴らが帰ってきました。カラスと思えば、そうではない。ミートパイの親戚かと思えば、まったく違う。そうです、奴らです。マグパイです。最近ではビデオ等でも、奴らの傍若無人をアップして注目を受けたるすることもあるようですが、奴らとはにかく必死で襲ってきます。奴らに出くわしたら、とにかく逃げてください。



今月のジョーク 其の弐「痛い！」

全身痛の男が医者にやってきて言った。

「先生、大変ですっ。

身体のあらゆる場所が痛いです。

指でひざを押すと、イタッ！

腕を押すと、イタッ！

胃を押しても、イタッ！

頭を押しても、イタッ！

どうなっているんでしょう？！」

「どれどれ、ちょっと見せて下さい。

あー、分かりました。指の骨が折れてますね」

(ジョーク集より)



親心

もう5年も前の話かな。人前では殆ど泣いたことのない俺が、生涯で一番泣いたのはお袋が死んだ時だった。

お袋は元々ちょっと頭が弱く、よく家族を困らせていた。思春期の俺は、普通とは違う母親に腹が立ち邪険に扱っていた。非道いとは自分なりに認めてはいたが、生理的に許せなかった。

高校を出て家を離れた俺は、そんな母親の顔を見ずに大人になった。

その間、実家に帰ったのは3年に1回程度だった。

※

俺もそれなりの家庭を持つようになったある日、お袋が危篤だと聞き、急いで病院に駆けつけた。

意識が朦朧として、長患いのため痩せ衰えた母親を見ても、幼少期の悪い印象が強くあまり悲しみも感じなかった。そんな母親が臨終の際、俺の手を弱々しく握りこぎ言った。

「ダメなお母さんでごめんね」

精神薄弱のお袋の口から出るには、あまりにも現実離れした言葉だった。

「嘘だろ？ 今更そんなこと言わないでくれよ！」

間もなくお袋は逝った。

※

その後、葬式の手配やら何やらで不眠不休で動き回り、お袋が逝ってから丸一日過ぎた真夜中のこと。

家族全員でお袋の私物を整理していた折、一枚の写真が出てきた。

かなり色褪せた何十年も前の家族の写真。

まだ俺がお袋を純粋に大好きだった頃。

皆幸せそうに笑っている。

裏には下手な字(お袋は字が下手だった)で、家族の名前と当時の年齢が書いてあった。

それを見た途端、何故だか泣けてきた。それも大きな嗚咽交じりに。

いい大人がおえっおえっと泣いている姿はとても見苦しい。

自制しようとした。でも止めどなく涙が出てきた。

どうしようもなく涙が出てきた。俺は救いようがない親不孝者だ。格好なんて気にすべきじゃなかった。

やり直せるならやり直したい。でもお袋はもう居ない。

後悔先に立たずとは正にこれのことだったんだ。

※

その時、妹の声がした。「お母さん、笑ってる！」

皆が布団に横たわる母親に注目した。

決して安らかな死に顔ではなかったはずなのに、表情が落ち着いている。

薄っすら笑みを浮かべているようにさえ見えた。

「みんな悲しいってよ、お袋…。一人じゃないんだよ…」

気が付くと、そこに居た家族全員が泣いていた。

※

あれから俺は事ある毎に、両親は大切にしろと皆に言っています。

これを読んだ皆さんも、ご健在であるならば是非ご両親を大切にしたい。

でない、俺のようにとんでもない親不孝者になっちゃうよ…。

(インターネットより)

今月の名言・格言



「マザー・テレサ」

1910年8月26日 - 1997年9月5日

「マザー」は指導的な修道女への敬称であり、「テレサ」は彼女の敬愛したリジューのテレーズにちなんだ修道名である。カルカッタで始まったテレサの貧しい人々のための活動は、後進の修道女たちによって全世界に広められている。

『人はしばしば不合理で、非論理的で、自己中心的です。
それでも許しなさい。』

人にやさしくすると、人はあなたに何か隠された動機があるはずだ、と非難するかもしれません。
それでも人にやさしくしなさい。

成功をすると、不実な友と、本当の敵を得てしまうことでしょう。
それでも成功しなさい。

正直で誠実であれば、人はあなたをだますかもしれません。
それでも正直に誠実でいなさい。

歳月を費やして作り上げたものが、一晩で壊されてしまうことになるかもしれません。
それでも作り続けなさい。

心を穏やかにし幸福を見つけると、妬まれるかもしれません。
それでも幸福でいなさい。

今日善い行いをして、次の日には忘れられるでしょう。
それでも善い行いを続けなさい。

持っている一番いいものを分け与えても、決して十分ではないでしょう。
それでも一番いいものを分け与えなさい。』

今月お店紹介

今回ご紹介するレストランはブリスベン市街からすぐ近くにある Shushokuya Masa 酒食屋「政」さんです。日本とオーストラリアで板前としての腕を磨いてきた、政さんの料理人としての確かな腕は、そこがオーストラリアであることを一時忘れさせてくれるほどの凄腕です。ハトヤまで行かなくても食べることができる、新鮮な魚介類を使った船盛は、まさにインスタ映えすること間違いなしです。お刺身以外にも、お肉料理や定食に定評のある政さんで、皆さんも一時のジャパン体験してみてください。



Shushokuya Masa <酒食屋 政>

Shop 26, 1000 Ann Street Fortitude Valley QLD
(07) 3172 3020

<http://www.shushokuyamasa.com.au/>
<https://www.facebook.com/shushokuyamasa>



ブリスベン事務所: Level 17, 300 Adelaide St, Brisbane QLD 4000 E: info@goaustralia-visa.com

<電話でのお問合せ>

オーストラリアから: 07-5570-4542 (月~金 9:00-17:00)

日本から: 03-4283-8484 (日本時間 月~金 8:00-16:00)

www.goaustralia-visa.com

In association with:

